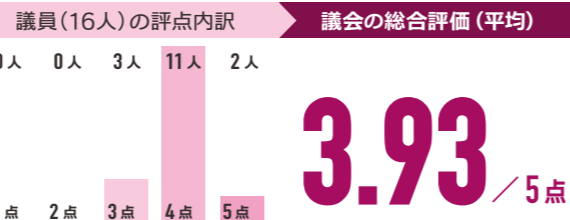




このページは “知ろう・決算”

中活(中心市街地) 活性化

目標：定住増と産業の活性化



「町の顔」リニューアル。覚悟を持って突き進め

いよいよ動き出した中心市街地活性化。長年にわたる多くの方々の努力を「新しい町の顔」づくりに生かしたい。

議会はここを 好評価!



長年の懸案を事業化
町村では実質全国初の中心市街地活性化事業認定。40年来の懸案を事業化する大きな決断。5年総額34億の大型事業。



[主な事業とその成果]

- ①中心市街地活性化事業
 - ▶内閣府の認定取得(手厚い支援)
- ②寄居駅周辺街路整備事業
 - ▶中央通り線、駅前周辺整備
- ③川の国埼玉はつらつプロジェクト
 - ▶荒川沿岸、雀宮公園整備



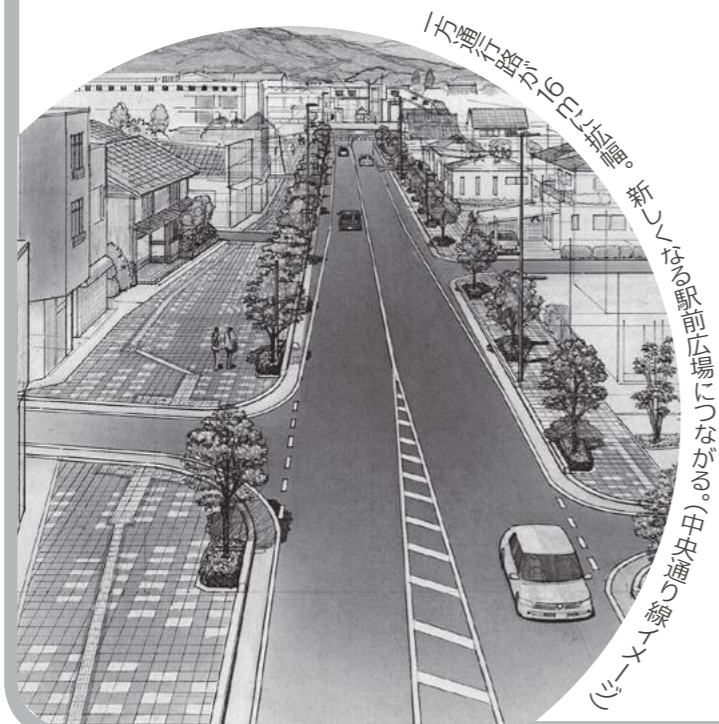
議会が考える 課題



町HP
[寄居町の中心市街地活性化事業とは]

当事者意識

地権者、居住者に対する丁寧な対応と合意形成。5年間で事業完成が国からの支援の条件。自分のこととして考えている人がどれだけいるか。



議会はここを 好評価!



インフラ整備は着々と
荒川沿岸の遊歩道、雀宮公園内の整備、玉淀河原親水広場整備が行われ集客のための舞台が整った。



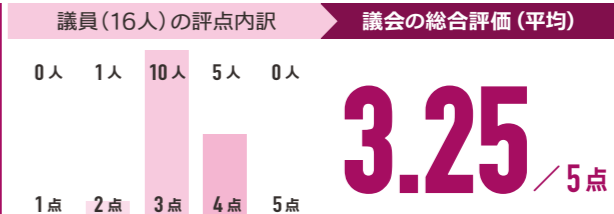
業観が増した雀宮公園。町民が誇るNo.1観光地はNo.1。



町HP
[寄居動画館 雀宮公園]

観光

目標：来町者増による地域活性化



地方経済波及に疑問

観光事業を町民のレクリエーションと捉えるか、経済活動と捉えるかで取り組みが変わる。観光に何を求めるか。

議会が考える 課題

「儲かる観光」不透明

各種事業が経済活動に結びついていない。費用対効果の面で「観光」と呼べるか。儲かる観光でなければ持続性がない。

[主な事業とその成果]

- ①川の国埼玉はつらつプロジェクト▶荒川沿岸、玉淀河原整備進む
- ②鉢形城跡保存、歴史館運営▶遺構発掘、映像システム更新
- ③寄居北條まつり、寄居玉淀水天宮祭
 - ▶入込客数...北條まつり5万人/玉淀水天宮祭6万人

